

# Digital Contents of the Year '11

The 17th AMD Award



19th March, 2012

Association of Media in Digital

## Digital Contents of the Year '11／第17回 AMD Award 概要

- 名称： デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'11／第17回 AMD アワード
- 主催： 社団法人デジタルメディア協会(略称/AMD)
- 協賛： イート金沢実行委員会、株式会社インプレスホールディングス、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ株式会社角川グループホールディングス、株式会社角川コンテンツゲート、グリー株式会社、コーエーテクモホールディングス株式会社、株式会社東北新社、株式会社ドワンゴ、株式会社バンダイナムコホールディングス
- 後援： 総務省
- 推薦期間： <年間コンテンツ賞> 平成24年1月5日(木)～平成24年1月20日(金)
- 発表： 平成23年3月1日(木)<年間コンテンツ賞>
- 授賞式： 日時/平成24年3月19日(月) 16:30～  
会場/明治記念館「富士の間」  
出席者/300名(予定)
- 趣旨： コンテンツ制作者の立場からデジタルコンテンツ産業の発展のために、デジタルメディアの質的向上ならびに人材育成を目的として、「AMD アワード」を制定致しております。
- 対象作品： <年間コンテンツ賞>  
平成23年1月1日より12月31日の間に日本国内において発売・発表(当該期間内に新たに普及・注目されたものを含む)されたデジタルメディアにて表現されるコンテンツ及び最新のデジタル技術を駆使して制作された国内(海外展開含む)の作品(デジタルコンテンツ及びサービス)。
- 審査方法： 「年間コンテンツ賞」については、実行委員会の指名する第17回 AMD アワードサポーターにより推薦された作品を別に組織する審査会《審査員長：浜野保樹(東京大学大学院教授)》にて審議し、各賞を決定しています。
- 賞の内容： <年間コンテンツ賞>
- 1) 大賞/総務大臣賞(該当1作品の制作者)  
◆Digital Contents of the Year'11 The AMD Grand Prize ～総務大臣賞～
  - 2) AMD 理事長賞(該当1作品の制作者)
  - 3) 優秀賞(該当10作品の制作者)
  - 4) 功労賞  
業界への長年の献身・功績のあった人物に対し与えられます。
  - 5) 江並直美賞(新人賞)  
対象業績が業界における第一線へのデビューを飾るものであることを前提に業界の発展に寄与したと認められる人物に対し与えられます。
  - 6) リージョナル賞(該当1作品の企画団体)  
地域に根ざしたデジタルコンテンツやサービスの中で、最も優れた功績を挙げた個人・団体に授与されます。
- ※1)、2)は、「優秀賞」授賞作品の中から選出されます。授賞式当日の発表となります。

## Digital Contents of the Year '11/第17回AMD Award 審査員

### ◆ 年間コンテンツ賞 審査員 9名

#### < 審査員長 >

東京大学大学院 新領域創成科学研究科教授 浜野 保樹

#### < 審査員 >

株式会社キネマ旬報社	キネマ旬報 編集長	明智 恵子
株式会社 Impress Watch	INTERNET Watch 編集長	工藤 ひろえ
株式会社エンターブレイン	週刊ファミ通	坂本 武郎
株式会社角川マガジズ	エンタテインメント情報事業部 部長	崎山 智弘
株式会社宣伝会議	広報会議 編集長	篠崎 日向子
株式会社日経 BP 社	日経エンタテインメント! 編集委員	品田 英雄
アイティメディア株式会社	ITmedia + D Mobile 編集長	園部 修
株式会社アスキー	週刊アスキー編集長	宮野 友彦

## 社団法人デジタルメディア協会(略称:AMD)について

【設立】 平成6年11月25日

【所管】 総務省情報流通行政局情報通信作品振興課(コンテンツ振興課)

### 【活動概要】

約60社の会員により、コンテンツ分野で活躍するプレーヤーの支援、コンテンツ分野におけるビジネス環境の整備、新たな配信メディアの開拓など、コンテンツビジネスの発展に向けた多様な取組を進めています。AMDは、政府の知的財産戦略本部の取組とも歩調を合わせ、より多くの事業者や関係者と共に、一層のデジタルメディア・コンテンツ産業の振興に向けて活動を拡大してまいります。

### 【取組事例】

- AMD Award ほか奨励事業  
毎年優れた制作活動を行った個人やグループを表彰する「AMD Award」を開催。また、eAT 金沢、東京国際映画祭、アニメーション神戸、ワイヤレスジャパンなど多くのイベントへの特別協力・後援。
- 新たなメディアにおけるコンテンツビジネスの模索  
「出版委員会」「著作権委員会」「デジタル・コンテンツ利用促進委員会」「デジタルメディア普及委員会」「ネットワーク・モバイル委員会」等AMDの各委員会活動を通じてのコンテンツビジネスの健全かつ効率的な育成・発展への寄与。

### ～AMDの沿革～

当協会は、平成6年(1994年)11月25日に、総務省(当時 郵政省)所管の社団法人として設立されました。当初は団体名「(社)マルチメディア・タイトル制作者連盟」として、CD-ROM などにおけるコンテンツ制作事業者を中心として発足し、主にデジタルコンテンツの制作分野における共通課題への対応を目的として活動を進めていました。

その後、インターネットやモバイルの爆発的な普及、急速な技術革新やライフスタイルの変化により、デジタルコンテンツは、ネットワークを活動領域とする時代に遷移してきました。こうした新たな事業環境に対応すべく、平成11年8月5日、団体名称・定款を変更し、ネットワーク・コンテンツや新たなメディアを視野に入れた「デジタルメディア協会」(Association of Media in Digital)として一新。

さらに、平成19年11月30日には、「制作」面が中心だった団体の活動目的から、トータルに「コンテンツ及びサービスの用途拡大、質的向上、量的拡充及び多様性の確保」を主軸に据える定款変更を行い、新生AMDとして広範な活動を展開しています。

## 【役員名簿】

### 理 事 長

コーエーテクモホールディングス株式会社 取締役名誉会長 襟川 恵子 非常勤

### 副 理 事 長

株式会社インデックス 代表取締役社長 小川 善美 非常勤

株式会社角川グループホールディングス 取締役会長 角川 歴彦 非常勤

### 専 務 理 事

社団法人デジタルメディア協会 村上 敬一 常勤

### 理 事

アスパイアビジョン株式会社 取締役副社長 布施 利之 非常勤

イマジニア株式会社 代表取締役会長 兼 CEO 神藏 孝之 非常勤

株式会社インターグロー 代表取締役社長 竹内 茂樹 非常勤

株式会社インフォシティ 代表取締役 岩浪 剛太 非常勤

株式会社インプレスホールディングス ファウンダー／最高相談役 塚本 慶一郎 非常勤

株式会社 NHK エンタープライズ 上席執行役員 事業本部デジタルセンター長 吉田 立 非常勤

株式会社エンターブレイン 代表取締役社長 浜村 弘一 非常勤

株式会社角川デジックス 代表取締役社長 福田 正 非常勤

グーグル株式会社 執行役員 戦略事業開発本部長 小尾 一介 非常勤

株式会社スクウェア・エニックス 代表取締役社長 CEO 和田 洋一 非常勤

株式会社 TBS テレビ デジタル放送企画室長 井川 泉 非常勤

株式会社東北新社 取締役会長 林田 洋 非常勤

株式会社ドワンゴ 代表取締役社長 小林 宏 非常勤

日本エンタープライズ株式会社 代表取締役社長 植田 勝典 非常勤

株式会社バンダイナムコホールディングス 取締役 大津 修二 非常勤

株式会社ポイジャー 代表取締役社長 萩野 正昭 非常勤

株式会社 Long Tail Live Station 代表取締役 山科 誠 非常勤

### 監 事

トキワユナイテッドパートナーズ LLP 代表パートナー・税理士 鈴木 広典 非常勤

森本紘章法律事務所 弁護士 森本 紘章 非常勤

## 【会員数】

正会員 52 社

準会員 4 社

賛助会員 5 社

合 計 59 社

(平成 24 年 1 月 31 日現在)

---

### ■ 本資料に関するお問い合わせ先

社団法人デジタルメディア協会

〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-9-4 五反田宏陽ビル 2F

Tel: 03-5798-7101 Fax: 03-6277-3116

E-mail: amd-award@amd.or.jp

URL: <http://www.amd.or.jp>

---